

# 令和2年度宮崎県男女共同参画審議会資料

## 【資料2】

### 男女共同参画社会づくりのための県民意識調査について

---



総合政策部 生活・協働・男女参画課

1 調査概要について

2 令和2年度調査項目（案）の変更について

3 「男女共同社会づくりのための県民意識調査」  
調査項目（案）

参考 「男女共同社会づくりのための県民意識調査」  
調査対象者数

# 1 調査概要について

## (1) 目的

男女平等や家庭・地域生活などに関する意識と実態を把握し、次期（第4次）プラン策定の基礎データとするとともに、今後の男女共同参画施策推進のための参考資料とする。

## (2) 調査対象・調査方法

- ア 調査地域：宮崎県全域
- イ 調査対象：宮崎県在住の18歳以上の男女3,000人
- ウ 抽出方法：無作為抽出
- エ 調査方法：郵送又はインターネット
- オ 調査項目：26項目程度
- カ 調査周期：5年

# 1 調査概要について

## (3) 調査の内容

- |   |                 |   |            |
|---|-----------------|---|------------|
| ア | 男女平等意識及び女性の社会参画 | イ | 家庭生活・結婚観   |
| ウ | 仕事と生活の調和        | エ | 就業         |
| オ | 人権への配慮          | カ | 男女共同参画センター |
| キ | 男女共同参画施策        |   |            |

## (4) 調査に対する課題等

調査項目が多いため、回収率が40%前後となっていることから、今回調査項目を10項目削減し、回収率の増につなげる。

また、若い世代の回答率が低い傾向にあることから、インターネットでの回答方法を追加する。

### <参考>

男女共同参画社会づくりのための県民意識調査の項目数及び回収率

平成27年・・・35項目、回収率42.3%

平成22年・・・32項目、回収率41.9%

平成17年・・・35項目、回収率36.5%

平成12年・・・29項目、回収率47.2%

# 1 調査概要について

## (5) 今後のスケジュール

時 期	主なスケジュール
令和2年7月	調査対象者の抽出依頼(県→市町村)
7月17日	男女共同参画審議会
8月	調査票発送(県→調査対象者)
9月	調査票提出期限(調査対象者→県)
9月～12月	データ集計及び報告書の作成(県)
12月～2月	報告書完成
令和3年2月	男女共同参画審議会
3月	2月県議会常任委員会で報告
4月	報告書発送・HP公表

## 2 令和2年度調査項目（案）の変更について

### （1）主な変更項目

項目	内容	理由
属性（性別）	「男性」「女性」に「答えたくない」「その他」を追加	性別の選択について、性的マイノリティの方への配慮が必要であるため
属性（年齢）	調査対象者の年齢を18歳以上に引き下げる。	令和4年から成年年齢が引き下げられることや、国や他県の調査項目を参考に修正
属性（※追加）	「子供の有無」を項目として追加	国や他県の調査項目を参考に追加
調査項目（9） （※追加）	「男性が家事・子育て・介護・地域活動に参加するために必要なこと」を項目として追加	近年、男性の家事・育児等の参加について、国が広報を強化していることや、国及び他県の調査項目を参考に追加
調査項目（25）	男女共同参画に関する言葉の認知度の項目数を12項目から8項目に変更	国や他県の調査項目を参考に修正

## 2 令和2年度調査項目（案）の変更について

### （2）削除項目

○国や他県の調査項目を参考に、以下の10項目を削除するとともに、分類の「地域活動」と「政策決定への参画」を削除し、他の分類へ統合。

- ①仕事と家庭・地域生活の両立のために必要なこと
- ②働いている理由（※仕事に就いている方のみ）
- ③働いていない理由（※仕事に就いていない方のみ）
- ④地域社会での実態（集会では男性が上座に座る、お茶くみは女性がするといった慣習があるか
- ⑤政策の企画・方針決定過程に女性の参画が少ない理由
- ⑥女性の社会進出のために必要な措置
- ⑦女性の人権についての意識
- ⑧配偶者等に対して暴力を行った経験
- ⑨女性が生涯にわたり心身ともに健康であるために必要なこと
- ⑩男女共同参画に関する言葉の情報源

### 3 「男女共同社会づくりのための県民意識調査」調査項目（案）

分類	宮崎県 R2年度 (案)	調査項目	比較			
			宮崎県	宮崎県	国	国
			H27年度	H22年度	R元年度	H28年度
属性		基本属性  (性別・年齢・雇用形態・未既婚・配偶者の雇用形態・家族構成・ <b>子供の有無</b> ・居住地)	●	●	○	○
1 男女平等意識及び女性の社会進出 【4問】	(1)	男女の平等感 ※男女の地位は平等になっていると思うか。 (家庭、職場、学校教育、地域社会、政治、法律、慣習、社会全体)	● (1)	●	○	○
	(2)	男女平等になるために重要なこと ※制度の見直し、慣習の見直し、女性の自立、参画支援サービス、女性登用等	● (2)	●	○	○
	(3)	男女の役割分担意識についての考え方 ※「男は仕事、女は家庭」という考え方に賛成か。	● (3)	●	○	○
	(4)	女性の社会参画（ <b>昨年度までの分類は、「政策決定への参画」</b> ） ※政策方針決定に関わる役職で増えてほしいもの	● (4)		○	○



### 3 「男女共同社会づくりのための県民意識調査」調査項目（案）

分類	宮崎県 R2年度 (案)	調査項目	比較			
			宮崎県	宮崎県	国	国
			H27年度	H22年度	R元年度	H28年度
2 家庭生活及び結婚・家庭観  【5問】	(5)	家庭生活での夫婦の役割分担状況 ※家計の管理、家事、子どものしつけ等を主に誰が担っているか。	● (5)	●		
	(6)	理想とする家庭生活での夫婦の役割分担 ※理想としては誰が担うべきと考えるか。	● (6)	●	○	
	(7)	子どものしつけや教育について ※子どものしつけや教育についてどのような考えを持っているか。 (男女平等、男の子は男の子らしく女の子は文系等)	● (7)			
	(8)	結婚・家庭観 ※結婚は個人の自由、結婚しても子どもを持つ必要はない、相手に満足できない場合は離婚すべきとの考え方に賛成か。	● (8)	●		
	(9)	男性が家事・子育て・介護等に参加するために必要なこと(R元愛知県・三重県・滋賀県・大阪府・兵庫県・鳥取県・岡山県・山口県・熊本県) ※今後、男性が家事・子育て・介護・地域活動に積極的に参加していくために何が必要だと思うか。			○	○

### 3 「男女共同社会づくりのための県民意識調査」調査項目（案）

分類	宮崎県 R2年度 (案)	調査項目	比較			
			宮崎県	宮崎県	国	国
			H27年度	H22年度	R元年度	H28年度
3 仕事と生活の調和  【3問】	(10)	仕事と家庭・地域生活のバランスの希望 ※仕事と家庭生活、地域活動をどのように位置づけるのが望ましいか。	● (9)	●	○	○
	(11)	仕事と家庭・地域生活のバランスの現状 ※現状では仕事、家庭生活、地域活動のバランスはどうか。	● (10)	●	○	○
	—	仕事と家庭・地域生活の両立のために必要なこと ※仕事と家庭の両立をするためには何が必要だと思うか。	● (11)	●		
	(12)	地域活動への参加状況（昨年度までの分類は、「地域活動」） ※地域活動にどのくらい参加しているか。（自治会、お祭り、防犯活動、社会福祉活動）	● (12)	●		
4 就業  【4問】	—	<仕事に就いている方のみ> 働いている理由	● (13)			
	(13)	<仕事に就いている方のみ> ※職場での男女差	● (14)	●		
	—	<仕事に就いていない方のみ> ※働いていない理由	● (15)			
	(14)	女性の就業についての意識 ※女性の就業についてどのように考えるか。（職業継続型、中断再就職型等）	● (16)	●	○	○
	(15)	女性の就業継続について ※女性が職業を持ち働き続けるためにはどのようなことが必要か。	● (17)	●		
	(16)	男性の育児休業取得について ※男性の育児休業取得率が低い理由は何だと思うか。	● (18)	●		

### 3 「男女共同社会づくりのための県民意識調査」調査項目（案）

分類	宮崎県 R2年度 (案)	調査項目	比較			
			宮崎県	宮崎県	国	国
			H27年度	H22年度	R元年度	H28年度
地域活動	—	地域社会での慣習等 ※集会では男性が上座に座る、お茶くみは女性がするといった慣習があるか。	● (19)	●		
政策決定 への参画	—	政策の企画・方針決定に関する意識 ※方針決定過程に女性の参画が少ない理由(男性優位の組織運営、積極性不足等)	● (20)	●		
	—	女性の社会進出のために必要な措置 ※自治体等の女性登用に目標、女性を活用する企業を支援する等	● (21)			
5 人権への 配慮  【5問】	—	女性の人権についての意識 ※女性の人権が尊重されていない場合は何か。(DV、痴漢行為、買春、ミスコン等)	● (22)	●		
	(17)	配偶者等からの暴力に対する意識 ※暴力と思うことは何か(大声で怒鳴る、監視する、無視する等)	● (23)	●		
	(18)	配偶者等からの暴力を受けた経験 ※暴力を受けた経験があるか。(大声で怒鳴る、監視する、無視する等)	● (24)	●		
	(19)	配偶者等からの暴力を受けた時の相談先 (警察、弁護士、人権擁護委員、医師、家族、友人等)	● (25)	●	○	○
	(20)	配偶者等からの暴力を受けた時に相談しなかった理由 (相談先が分からない、仕返しがある、世間体が悪い等)	● (26)	●		
	—	配偶者等に対して暴力を行った経験 ※配偶者に対して暴力を行ったことがあるか。(大声で怒鳴る、監視する、無視する等)	● (27)	●		
	(21)	メディアにおける性・暴力表現についての意識 ※行き過ぎた表現、倫理観の欠如、イメージで偏った表現等	● (28)	●		
	—	女性が生涯にわたり心身ともに健康であるために必要なこと ※妊娠・出産等に関する情報提供、人権尊重の視点に立った性教育等	● (29)	●		

### 3 「男女共同社会づくりのための県民意識調査」調査項目（案）

分類	宮崎県 R2年度 (案)	調査項目	比較			
			宮崎県	宮崎県	国	国
			H27年度	H22年度	R元年度	H28年度
6 男女共同参画センター  【3問】	(22)	男女共同参画センターの認知度 ※情報提供、啓発、相談等の事業を知っているか	● (30)	●		
	(23)	男女共同参画センターの利用の有無等 ※利用したことがあるか	● (31)	●		
	(24)	男女共同参画センターに期待すること ※必要と思うこと、又は期待する機能は何か。	● (32)	●		
7 男女共同参画施策  【2問】	(25)	男女共同参画に関する言葉の認知度 ※男女共同参画社会、ジェンダー等	● (33)	●	○	○
	—	男女共同参画に関する言葉の情報源 ※メディア、フォーラム等	● (34)	●		
	(26)	県が推進すべき男女共同参画施策について ※学校における男女平等教育、啓発活動の充実等	● (35)	●	○	○

＜参考＞  
 国：H28,R元男女共同参画社会に関する世論調査  
 ※調査対象(全国18歳以上の日本国籍を有する者 5,000人)  
 ※回収率  
   H28年度 61.2%、R元年度 52.9%  
 ※調査項目  
 (1)男女共同参画社会に関する意識について  
 (2)家庭生活等に関する意識について  
 (3)女性に対する暴力に関する意識について  
 (4)旧姓使用についての意識について  
 (5)男女共同参画社会に関する行政への要望について

# 参考 「男女共同社会づくりのための県民意識調査」調査対象者数

令和2年度男女共同参画社会づくりのための県民意識調査 調査対象者数

(単位:人)

(単位:%)

(単位:人)

市町村名	18歳以上人口			18歳以上人口(比率)			調査対象者数(案)		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
1 宮崎市	153,396	178,524	331,920	36.84%	37.03%	36.94%	552	555	1,107
2 都城市	61,819	71,957	133,776	14.85%	14.93%	14.89%	223	224	447
3 延岡市	46,833	53,885	100,718	11.25%	11.18%	11.21%	169	168	337
4 日南市	20,268	23,426	43,694	4.87%	4.86%	4.86%	73	73	146
5 小林市	16,917	20,423	37,340	4.06%	4.24%	4.15%	61	64	125
6 日向市	23,372	26,596	49,968	5.61%	5.52%	5.57%	84	83	167
7 串間市	6,923	8,016	14,939	1.66%	1.66%	1.66%	25	25	50
8 西都市	11,456	13,388	24,844	2.75%	2.78%	2.76%	41	42	83
9 えびの市	7,282	8,337	15,619	1.75%	1.73%	1.74%	26	26	52
10 三股町	9,124	11,058	20,182	2.19%	2.29%	2.24%	33	34	67
11 高原町	3,507	3,997	7,504	0.84%	0.83%	0.84%	13	12	25
12 国富町	7,426	8,639	16,065	1.78%	1.79%	1.79%	27	27	54
13 綾町	2,691	3,134	5,825	0.65%	0.65%	0.65%	10	10	20
14 高鍋町	7,971	9,035	17,006	1.91%	1.87%	1.89%	29	28	57
15 新富町	6,702	7,201	13,903	1.61%	1.49%	1.55%	24	23	47
16 西米良村	409	450	859	0.10%	0.09%	0.10%	1	1	2
17 木城町	1,848	2,229	4,077	0.44%	0.46%	0.45%	7	7	14
18 川南町	6,056	6,889	12,945	1.45%	1.43%	1.44%	22	21	43
19 都農町	3,971	4,503	8,474	0.95%	0.93%	0.94%	14	14	28
20 門川町	6,864	7,771	14,635	1.65%	1.61%	1.63%	25	24	49
21 諸塚村	641	680	1,321	0.15%	0.14%	0.15%	2	2	4
22 椎葉村	1,111	1,113	2,224	0.27%	0.23%	0.25%	4	3	7
23 美郷町	2,050	2,259	4,309	0.49%	0.47%	0.48%	7	7	14
24 高千穂町	4,868	5,391	10,259	1.17%	1.12%	1.14%	18	17	35
25 日之影町	1,500	1,692	3,192	0.36%	0.35%	0.36%	5	5	10
26 五ヶ瀬町	1,401	1,492	2,893	0.34%	0.31%	0.32%	5	5	10
合計	416,406	482,085	898,491	100.00%	100.00%	100.00%	1,500	1,500	3,000

※ 18歳以上人口=令和元年10月1日現在 (県統計調査課「宮崎県現住人口調査」結果から算出)